

新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業
令和5年度追加公募、追加公募（2次）、追加公募（4次） 事後評価対象課題一覧

①令和5年度追加公募課題

公募番号	研究開発課題名	研究開発 代表者	所属機関	役職
101	エムボックスの治療・予防体制の整備に関する研究開発	森岡 慎一郎	国立国際医療研究センター	医長

②令和5年度追加公募（2次）課題

公募番号	研究開発課題名	研究開発 代表者	所属機関	役職
101	エムボックス変異株に対する防御免疫交差性の解明	加来 奈津子	大阪公立大学	講師
	ヒト高次培養評価系を用いたエムボックスウイルスー宿主相互作用の理解と治療薬・予防薬開発への応用	高山 和雄	京都大学	講師
	エムボックスウイルス増殖機構の解明と治療薬開発に関する研究	日紫喜 隆行	国立感染症研究所	主任研究官
201	DNAメチル化酵素のS-ニトロシル化修飾を特異的に抑制する低分子化合物を用いた新型コロナウイルス感染後遺症治療法の開発	上原 孝	岡山大学	教授
	クロミプラミン塩酸塩の COVID-19 罹患後症状治療剤としての開発	野田 隆政	国立精神・神経医療研究センター	副部長
202	新型コロナウイルス感染症罹患後症状に対するドネペジルの適応判定を目的としたコンパニオン診断薬の開発	近藤 一博	東京慈恵会医科大学	特任教授
	疾患特異的read-through分子CiDREに基づく long COVIDの分子メカニズム解明およびバイオマーカー開発	佐藤 莊	東京医科歯科大学	教授
301	次なるパンデミックまで見据えた迅速な前臨床試験基盤の供給に向けた研究開発	若林 健二	東京医科歯科大学	教授
	重点感染症に対する創薬開発力向上に資する感染評価系の供給整備と支援	渡士 幸一	国立感染症研究所	治療薬開発総括研究官
302	bottromycin A2、luminamicinの非結核性抗酸菌症治療薬としての開発研究	瀧井 猛将	結核予防会 結核研究所	主任研究員
	多剤耐性緑膿菌RND型多剤排出ポンプMexBおよびMexYに対するdual阻害剤の創製	西野 邦彦	大阪大学	教授
	アムホテリシンB感受性化剤の実用化研究	浜本 洋	山形大学	教授
401	パレコウイルスA3感染症の克服に必要な基盤研究技術の創出	阿部 隆之	新潟大学	教授
	新興ヘニパウイルスに対する次世代型創薬基盤技術の導入と治療への応用	梁 明秀	国立感染症研究所	部長
	CRISPR-Cas搭載ファージ技術を活用した細菌ゲノム疫学解析法の実用化に向けた開発研究	渡邊 真弥	自治医科大学	准教授
402	マルチオミクス解析に基づくin vitro気道上皮感染モデルからのMycobacterium abscessus肺感染症のバイオマーカー探索および病態解明研究基盤の確立	鎌田 啓佑	結核予防会 結核研究所	研究員
	革新的生体イメージング技術によるフラビウイルス感染動態を解析できる動物モデルの開発	田村 友和	北海道大学	講師
	RNAセンサーを利用した薬剤耐性菌治療法の確立	千原 康太郎	国立感染症研究所	研究員

③令和5年度追加公募（4次）課題

公募番号	研究開発課題名	研究開発 代表者	所属機関	役職
101	重症呼吸器感染症（SARI）に関するサーベイランス研究	松永 展明	国立国際医療研究センター	室長